



皆さんの想いを、山崎選手に届けました！

市役所1階ロビーに設置していた特設ブースにて募集した、^{やまざきあきひろ}山崎晃裕選手(東京パラリンピック陸上やり投げF46クラス日本代表)への応援メッセージを、大会前にご本人へ届けました。鶴ヶ島の皆さんの想いを背負って、大舞台に挑んだ山崎選手。戦う姿はきっと多くの方の心に残ったことでしょう。山崎選手の「挑戦」を、鶴ヶ島市は今後も応援しています！

子どもたちへ、寄附をいただきました

「障害のある子どものために使ってほしい」と、匿名で大変ありがたい寄附をいただきました。発育支援センターでは、その寄附金を使い、子どもたちの大好きな水遊び噴水マットや、室内で遊べるやわらかい平均台を購入させていただきました。子どもたちに対するあたたかな心遣いに、職員一同、心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。



市制施行30周年を給食でお祝いしました！

9月1日、各小学校にて、市制施行30周年「お祝い給食」を提供しました。鶴ヶ島産の野菜を使ったうどん汁や、つつじ(市の花)色のサラダ、イラスト入りつるゴンコロッケや鶴茶プリンなど、鶴ヶ島の魅力がたくさん詰まった給食となりました。感染症対策のため、子どもたちは同じ方向を向いて黙食。「おいしいね！」と、お友達と元気に笑い合う楽しい給食時間が、早く戻ってきますように…。





国道407号鶴ヶ島日高バイパスの一部が開通

9月12日、一般国道407号鶴ヶ島日高バイパスの開通記念式典が開催され、感謝状の贈呈やテープカット、安全祈願のお清めなどが行われました。今回開通した区間は、日高市森戸新田から鶴ヶ島市高倉までの1.3km。片側2車線の車道のほか、両側に歩道が整備されています。国道407号の混雑緩和や圏央道の圏央鶴ヶ島ICへのアクセス向上などが見込まれています。

こども宇宙プロジェクト 航空写真の贈呈

9月13日、齊藤市長が鶴ヶ島第一小学校を訪れ、こども宇宙プロジェクトのために撮影した航空写真パネルを、参加校を代表して6年生の広瀬和城さんに手渡しました。同プロジェクトは、市制施行30周年記念事業の一環で、航空写真などを使用してモザイクアートを作り、国際宇宙ステーションに届けます。宇宙から帰還後は、市役所にて展示予定です。楽しみにお待ちください。



防災用井戸の定期点検

9月14日、サザン地域支え合い協議会防災部の皆さんが、南小・中学校にある防災用井戸の定期点検を行いました。防災用井戸は、市内すべての小・中学校に設置しており、災害時に手で水を汲み、生活用水として利用することができます。サザン地域支え合い協議会では、毎月1回、南小・中学校の防災用井戸での汲上げ作業を行い、透視度を計測して災害に備えています。

自宅療養者への食料支援



詳細はこちら

市では、新型コロナウイルス感染症で自宅療養中の方や、保健所より自宅待機を求められている方に、食料などを「置き配」するサービスを行っています。常温保存が可能な食品3日分を1セットにしてお届けします。市では自宅療養者の情報を把握していないため、ご希望の方は保健センター（☎271・2745（平日9時～17時））へお電話ください。

